

アメリカで宇宙留学 夢のカタチにできる!



留学するなら「イーツースマイル」
<http://e2smile.jp/>

宇宙キャンプ（STEM）の概要

1. 内容：

宇宙科学の学習（望遠鏡観察、ロケット学、惑星科学、太陽科学など）と宇宙探検活動を主としています。

マウンテンクライミングなどのサマーキャンプの活動も追加。このプログラムを通して、学習面ではもちろんのこと、社会性、人間としての成長を目指します。

2. 対象者：高校生、中学生の12歳から17歳まで 日常会話程度の英会話

3. プログラムの特徴：

- ・全米から集まるアメリカ人と一緒に滞在。
- ・朝9時から夜9時過ぎまで活動のある充実。
- ・アメリカ夏のキャンプらしい活動も盛りたくさん。
(山でのアドベンチャー、バーベキューパーティー、プール パーティーなど)
- ・宇宙関連他、STEMカリキュラムを自分でカスタマイズしてオリジナルのプログラムに！
- ・アクティビティーは選択可能！

4. 留学期間：

ファーストシーズン：2026年7月12日(日)日本出発－8月1日(土)現地出発

●宇宙キャンプ 2026年7月13日－7月24日・語学学校 2026年7月27日－7月30日

セカンドシーズン：2026年7月26日(日)日本出発－8月14日(金)現地出発

●宇宙キャンプ 2026年7月26日－8月1日・語学学校 2026年8月3日－8月13日

5. プログラム費用：

●ファーストシーズン（宇宙キャンプ13日間＋語学1週間）\$9,200

●セカンドシーズン（宇宙キャンプ7日間＋語学2週間）\$8,500



費用に含まれているもの	費用に含まれていないもの
プログラム申込費用 空港送迎・キャンプ地送迎 オリエンテーション 宇宙キャンプ参加費 語学学校（入学金・授業料） 24時間ホットラインサポート 滞在先（寮・ホームステイ） 滞在先での朝食、昼食、夕食 （ただし語学学校中はの昼はなし）	私的費用（キャンプ内での買い物等） 渡米往復航空券代 日本国内の移動交通費 海外旅行保険代 オプション費用 通信費

宇宙キャンプは、ロサンゼルス国際空港から南東へ車で2時間半。ワイナリーなどのぶどう園が広がり、多くの人が夏の屋外キャンプに訪れる自然豊かな場所で行われています



(1) 1日のスケジュール（例）

	起床
7:45 am -	朝食
9:00 am -	セッション1
10:45 am -	セッション2
12:15 pm -	昼食
2:00 pm -	セッション2
3:30 pm -	セッション3
5:30 pm -	夕食
6:30 pm -	休憩
7:45 pm -	ゲーム
9:00 pm -	レクリエーション
10:00 pm -	消灯

プログラム概要

ASTRO CAMPS



自分で選べる！
選択授業



SAMPLE SCHEDULE

	9:00-10:30	10:45-12:15	2:00-3:00	3:45-5:15	6:30-7:45	7:45-9:15	9:15-10:00
7/12 (日)	空港到着		Campオリエンテーション			オープニングセレモニー キャンプファイアー	
7/13 (月)	スイミング検査	グループ写真	選択授業①	選択授業②	休憩	カウンセラーとの面談	レククエーション
7/14 (火)	選択授業③	選択授業④	選択授業⑤	選択授業⑥	休憩	ゲームナイト	
7/15 (水)	選択授業①	選択授業②	選択授業③	選択授業④	アドベンチャーナイト		
7/16 (木)	授業	授業	選択授業⑤	選択授業⑥	休憩	ゲーム	レクエーション
7/17 (金)	アストロオリンピック		プールパーティー		休憩	アストロプレックス	
7/18 (土)	自由選択授業	自由選択授業	選択授業①	選択授業②	休憩	宇宙飛行士ゲームナイト	レクエーション
7/19 (日)	選択授業③	選択授業④	選択授業①	選択授業②	休憩	ゲームナイト	
7/20 (月)	ロッククライミング遠足				アドベンチャーナイト		
7/21 (火)	自由選択授業	自由選択授業	選択授業①	選択授業②	休憩	カーニバル (お祭り)	
7/22 (水)	選択授業⑤	選択授業⑥	自由選択事業	自由選択授業	休憩	テレビでの宇宙鑑賞会 延長時間	
7/23 (木)	ロケット研修		発表会		休憩	ディナー パーティー	
7/24 (金)	閉会式		(滞在先へ移動)			自由時間	

授業選択：以下授業の中から、第1希望から第10希望までを選んで自分のスケジュールをデザインが出来ます。どの授業も実践的であり、キャンパーの方の新しいスキルを経験を得られる内容になっております。

Science

- 101 Animation
- 102 Astornomy
- 103 Future Engineers
- 104 Future Enginners
- 105 Digital Photography
- 106 Radio Broadcasting & Podcasting
- 107 Intro to Rockets
- 108 Advanced Rockets
- 109 Intro to Robotics
- 110 Advanced Robotics
- 111 AstroCamp Scuba

Mountain Activities

- 200 Bouldering
- 201 Intro to Rock Climbing
- 202 Afvanced Rock Climbing
- 203 High Ropes Climbing
- 204 Intro to Mountain Biking
- 205 Advanced Mountain Biking
- 206 Geocaching
- 207 Wilderness Survival
- 208 Archery
- 209 World Sports

Craft

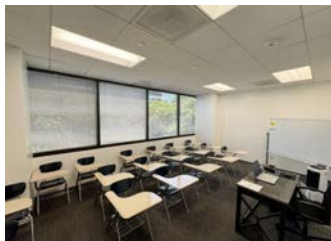
- 300 Arts & Crafts
- 301 Dungeons & Drangons
- 302 Extended Dungeons & Dragons
- 303 AstroCooking
- 304 3D Printing
- 305 Pottery
- 306 Blacksmithing
- 307 Artemis
- 308 D&D Mini Figure Painting
- 309 Star Wars RPG
- 310 Intro to Improv
- 311 Advanced Improv
- 312 Jam Session
- 313 Leadership



学校データ

LASC English Language School

- 住所：[2301 Dupont Dr. Suite 200 Irvine, CA 92612](#)
- 電話：[\(949\) 756-0321](#)
- クラス：7レベル
- 平均人数15人から20人
- 総生徒数：約200人前後
- *時期及びレベルによって異なる



教室や休憩室の内観



アーバイン校外館

アーバイン市は、世界有数のモデル都市として知られており、高層ビル建築の規制や概観の統一感、道路など都市の指定で綺麗に整備されています。

アーバインキャンパスは設備やPCも新しく、きれいなビジネスビルディングの中にあり、とても静かな環境です。

講師の教育にも力を入れており、ほとんどの講師が大学院修士号を持っています。日本人スタッフがいて、親身に相談にのってくれます。

渡米前に英語のレベルチェックをオンライン上で行い、渡米後はスムーズに自分にあったクラスに参加ができるようになっています。

体験談 北野 太陽さん 第10期トビタテ生



質問 1 : アメリカに留学しようと思ったきっかけは何だったんですか

宇宙について深く学びたいと思い、このプログラムに参加しました。またトビタテ留学に応募して合格しました。

質問 2 : アメリカに留学中の1日のスケジュールを教えてください。

まず、Astro Campに参加していた時は、朝7時に起床し、8時に朝食をとりました。その後、軽く休憩を挟んでから授業を2コマ受けます。12時半頃に昼食を済ませたら、シエスタと呼ばれる長めの休憩時間があり、それぞれ昼寝をしたりシャワーを浴びたりしてリフレッシュしました。その後さらに授業を2コマ受け、夕食をとります。夕食後には日によって異なるイベントがあり、楽しんだ後に就寝します。

ホームステイ先では、起床時間は時から9時の間で、朝食を食べた後は英語の勉強をし、昼食をとってからは観光やお土産選びを楽しみました。夕食後は自由時間を過ごし、就寝しました。

質問 3 : アメリカに来て、1番びっくりしたことはなんですか？

思っていたよりもずっと涼しかったことに驚きました。夏なのに湿気もなく汗もかかなかったです。

質問 4 : 日本とアメリカで一番違うと思ったところはなんですか？（先生・街・文化など）

基本的に明るくてフレンドリーな人が多いと感じました。

質問 5 : プログラム中で1番学んだことはなんですか？

学んだ知識は繋がっているということです。一つ一つのこと単独ではなく、全体として関連していると気づきました。

質問 6 : 渡米時の英語力はどれぐらいありましたか？

英語力は壊滅的に不足していて、ほとんど話せない状態でした。宇宙キャンプに参加していたのは、アメリカ人ばかりで、日本人はほかに一人しかいませんでしたが、とっている授業も違ったためほとんど話す機会はなく、英語漬けの2週間を過ごしました。

質問 7 : アメリカ滞在中、一番楽しかったことはなんですか？

様々なアクティビティに参加したことが一番楽しかったです。アーチェリーやジップラインにも挑戦しましたし、イベントではアメリカの友達がテーマに沿って仮装などをされていて面白かったです。

質問 8 : そのほか印象や思い出に残っていることはありますか？

一体型ゲームをみんなで楽しんだときの高揚感は凄まじく、今でも強く印象に残っています。

質問 9 : これからの目標はなんですか？

普段通りの日常を大切に送りたいと思っています。もう既に、アメリカでの経験が自分の中で生きていて感じています。

質問 10 : これから留学を目指す皆さんに何かアドバイスがあればお願いします。

気負わずに行けば大丈夫です。もし無愛想ならその態度で示せばいいし、口下手なら行動で伝えればいいんです。向こうの人たちはノリが良ければ、誰でも親しみを持って接してくれます。

どこに行っても同じようなものです。優しい人もいれば悪い人もいますし、日本も変わりません。大切なのは、自分も他人も尊重すること、その文化を学び親しむことだけです。



体験談 麻生 遥佳さん 第8期トビタテ生



私はアメリカのロサンゼルスに3週間留学をしてきました。はじめの2週間はカリフォルニア州で行われるASTRO CAMPというサマーキャンプに参加し、次の1週間はホームステイをしながら、AOI COLLEGE OF LANGUAGESという語学学校に通いました。

私は将来南極観測隊の一員になり、天文観測などを行い地球環境のことや天体について研究したいと考えています。アストロキャンプは宇宙に特化した、アメリカ中から人が集まるサマーキャンプです。NASAがあり宇宙がより身近なアメリカで、天文の分野に触れてみたいと感じたことが今回の留学のきっかけです。また南極では各国の基地間での交流も盛らしく、この留学を通して異文化の人たちと交流したいとも思っていました。

私はアメリカのロサンゼルスに3週間留学をしてきました。はじめの2週間はカリフォルニア州で行われるASTRO CAMPというサマーキャンプに参加し、次の1週間はホームステイをしながら、AOI COLLEGE OF LANGUAGESという語学学校に通いました。

私は将来南極観測隊の一員になり、天文観測などを行い地球環境のことや天体について研究したいと考えています。アストロキャンプは宇宙に特化した、アメリカ中から人が集まるサマーキャンプです。NASAがあり宇宙がより身近なアメリカで、天文の分野に触れてみたいと感じたことが今回の留学のきっかけです。また南極では各国の基地間での交流も盛らしく、この留学を通して異文化の人たちと交流したいとも思っていました。

キャンプで私が選択した授業は、天文学、鍛冶、斧投げ&アーチェリー、ハイロープ（森の中のアスレチック）、鑑識、ハイキングです。

他にも特別選択で溶接や金属加工なども行いました。天文学ではグループを組み、各惑星の衛星のオークションをしたり、クッキーで月の満ち欠けを表現したりと日本では想像もしない授業があり、刺激を受けました。

語学学校では、多くの国籍の人と出会うことができました。韓国や中国などアジア圏をはじめ、トルコやブラジル出身の人もありました。お互いの文化や価値観の話をしたり、美味しかったレストランのおすすめ合いもしました。

授業ではゲームを行うことや、ある社会問題について話し合うこともありました。キャンプでの会話から一段深まり、多国籍な価値観と比べながら、明確に強く自分の意見を発信することで自分が何を基に考えを持っていたのかを再発見することができました。

ホストファミリーは気さくなご夫婦でした。ご家族や他の留学生もたくさんいて賑やかなお家でした。お孫さんと水遊びをしたり、他の留学生と大リーグAngelsの試合を観に行ったりしました。大谷翔平選手のホームランを見れたことはとても嬉しかったです。

全力で生き抜いたこの3週間は自分の夢への一歩以上に多くを学び、私の中で強い経験となりました。アメリカの人たちと話す中で気づいたことは、自分をかたち作っているのは自分の日常から生まれる普段の出来事ということです。特別な考え方や経歴などではなく、今までの何気ない選択が現在の私を作っているのだと思いました。キャンプで仲良くなったアメリカの友達と今でもメッセージのやり取りをしています。やり取りを続けている中で、その友達から「Hey do you plan on coming back to California anytime soon?」とメッセージが届きました。その言葉を受け取った時に私は「確かに、これで終わりじゃないんだ」と感じました。いつか必ず、またアメリカに行こうと思っています。



体験談 岡本 ひなたさん 第4期 トビタテ生



私は今回留学するにあたって、アメリカのカリフォルニア州で行われたASTRO CAMPへの参加と、ホームステイをしながらの語学学校への通学をしました。私は宇宙に興味があって宇宙関係のキャンプに参加したのですが、私の将来の夢は薬学の進んでいる海外で新薬開発の研究をすることです。価値観の違いがつきものである外国人同士でのチーム活動をするというところが、研究と宇宙飛行士とで似ていると思ったからです。そして今回の私の留学の目的は、海外の方と協力して物事を進める感覚を養うことでした。キャンプでは、ロケットづくりや溶接、スキューバダイビングなどの授業を受けました。特にスキューバダイビングの授業は、バディを組んで活動するので、今回の私の留学目的にすごく合っていたと思います。授業中もとても積極的に発言をし、日本とは違って生徒が授業を進めているような気がしました

ASTRO CAMPに参加する前、宇宙の専門用語を英語でわかるようにしておかないといけないのかととても不安でした。しかしそんなことは全くなく、もしわからないところがあればインストラクターの方や周りの子たちがやさしく教えてくれました。寮生活で、私は2人のアメリカ人と一緒に泊まりました。また、携帯等の持ち込みが禁止されているので、自分はもちろんですが相手の子たちも触れないので、カードゲームをみんなで楽しむなど、より仲を深めることができました。アメリカの修学旅行の中に紛れ込んだような感じでした。私の友達でほかのプログラムに参加した子が、結局日本人とたたまってしまったと日本に帰ってきてから後悔していました。でもASTRO CAMPはアメリカ中からアメリカ人が集まってくるものなので、朝から晩まで約二週間、ずっと英語漬けでいることができました。アメリカ人の温かさに包まれた二週間でした。



私は、今回留学するにあたってトビタテ留学JAPANという奨学金制度を利用しました。トビタテには留学前に事前研修があり、そのおかげで留学の目的や向こうで何をしたいのかがはっきりした状態で留学に臨むことができました。そして、留学をより一層実りあるものにできたと感じています。だから留学するなら、しっかり目的を明確にして行ってほしいと思います。留学する目的や将来の夢、何を学びに行きたいかはそれぞれ違うと思いますが、私はアメリカに一度飛び込んでみることをお勧めします。今の時代はインターネットで海外の情報を得ることができます。でも実際アメリカに飛び込んでみると想像とはまた違った景色が待っています。そして留学後も英語に対する姿勢が変わり、今何をすべきかが明確になりました。たった三週間の留学でしたが、今までで一番濃い三週間になりました。そして今回の留学は、最高の思い出であり、一生の糧です。



If you can dream it, you can do it.



留学するなら「イーツースマイル」

<http://e2smile.jp/>

03-4560-8181

E2 SMILE株式会社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1-218

E2 トラベル 登録番号：東京都知事登録 旅行業第2-4788号